

魚沼民商だより

2017年
10月 30日

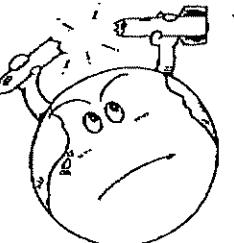
第2076号

丁 946-0032 発行 新潟県魚沼市板木
電話 025(792)3064
e-mail:uminyo@rose.ocn.ne.jp
NO. 6430 P. 1/1

衆議院選挙・「野党と市民共闘」が健闘。

安倍総理の「森友隠し」騒動で突然の国会冒頭解散で始まった今回の衆議院選挙は連立与党勢力が三分の一を維持した一方で、「野党と市民共闘」が健闘しました。

5区の大平悦子候補は「原発ノイ」を前面に掲げ、出だしの遅れを取り戻そうと後半盛り上がりをみせましたが、あと一步相手候補に及びませんでした。しかし、新潟県では全国で注目される6つの小選挙区で4つ（共闘は3つ）の選挙区が与党を打ち破りました。今後、市民と野党共闘を発展させる力となります。



- * 「消費税再増税を中止し、生活費非課税・応能負担の税制を求める署名」
- * 「安倍9条改憲NO・全國統一署名」
- を広げていきましょう。

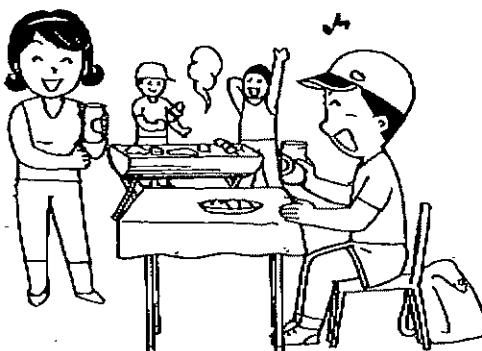
六日町支部 「いも煮会」で秋満喫！

六日町支部は21日（土）、収穫したばかりの魚沼産コシヒカリで握ったおにぎりと、アツアツのいも煮を作り「いも煮会」を開催しました。会場となつたスピードキンク高橋（会長）宅には13人が集まつて暖やかな秋のパーティー会場に様変わりしました。

参加するやいなや話題はもっぱら衆議院選挙と同日選挙となつた南魚沼市議選挙の話でさらに盛り上がりました。参加者の中には期日前投票をすませた人がいて「投票会場は大勢並んでいたからびっくりした」。投票も4回するのも驚いたし、年寄り年配者は間違つて投票してしまいそう」また、「おにぎりを食べながら『そぞろ』をモットーとしています。これからは、集まりがあることにこれまでの日本の平和憲法についてさまざまな議論をして深めていく必要があると思います。これらの日本の歩む道が「平和」か「戦争」かが国民一人ひとりに大きく問われてきます。

集まつて2つの署名の意義を話し合おう！

「これから的小集会等、集まりの中で2つの署名・中味についての意義を話し合つて行動し、多くの人と参加協力の話し合いをしていきましょう。



法律相談のお知らせ
日 時 11月 16日(木)
午後1時より
会 場 民商事務所
弁護士 大澤 理尋 先生
(新潟中央法律事務所)
相談料 3,000円
※事前の予約制です。早めに民商事務所までご連絡ください。

2面もご覧ください！